

1 本会議審議経過

○平成21年1月5日(月)

開会 午前10時1分

日程第1 議席の指定

議長は、議員の議席を指定した。

常任委員長辞任の件

本件は、次の各常任委員長の辞任を許可することに決した。

総務委員長	高嶋	良充君
外交防衛委員長	北澤	俊美君
財政金融委員長	峰崎	直樹君
厚生労働委員長	岩本	司君
農林水産委員長	郡司	彰君
経済産業委員長	山根	隆治君
国家基本政策委員長	山下	八洲夫君
決算委員長	小川	敏夫君

常任委員長の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によることに決し、議長は、次のとおり各常任委員長を指名した。

総務委員長	内藤	正光君
外交防衛委員長	榛葉	賀津也君
財政金融委員長	円	より子君
厚生労働委員長	辻	泰弘君
農林水産委員長	平野	達男君
経済産業委員長	櫻井	充君
国家基本政策委員長	大石	正光君
決算委員長	家西	悟君

特別委員会設置の件

本件は、議長発議により、災害に関する諸問題を調査し、その対策樹立に資するため委員20名から成る**災害対策特別委員会**、沖縄及び北方問題に関する対策樹立に資するため委員20名から成る**沖縄及び北方問題に関する特別委員会**、政治倫理の確立及び選挙制度に関する調査のため委員35名から成る**政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員会**、北朝鮮による拉致等に関する諸問題を調査し、その対策樹立に資するため委員20名から成る**北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員会**、

政府開発援助を始めとする国際援助・協力に関する諸問題を調査するため委員30名から成る**政府開発援助等に関する特別委員会**を設置することに全会一致をもって決し、議長は、特別委員を指名した。

休憩 午前10時5分

再開 午後2時41分

日程第2 国務大臣の演説に関する件

中川財務大臣は、財政について演説をした。国務大臣の演説に対する質疑は、延期することに決した。

散会 午後2時50分

○平成21年1月7日(水)

開会 午後2時1分

日程第1 国務大臣の演説に関する件(第2日)

山下八洲夫君、岩城光英君、風間昶君は、それぞれ質疑をした。

議長は、質疑が終了したことを告げた。

雇用と住居など国民生活の安定を確保する緊急決議案(西岡武夫君外9名発議)(委員会審査省略要求事件)

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決し、西岡武夫君から趣旨説明があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成229、反対0にて全会一致をもって可決された。

舛添厚生労働大臣は、本決議について所信を述べた。

散会 午後3時35分

○平成21年1月26日(月)

開会 午後1時1分

日程第1 平成二十年度一般会計補正予算(第2号)

日程第2 平成二十年度特別会計補正予算(特第2号)

日程第3 平成二十年度政府関係機関補正予算(機第2号)

以上3案は、予算委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、日程第1及び第2は本院規則第138条に基

づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成124、反対115にて修正議決、日程第3は押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成108、反対130にて否決された。

休憩 午後1時40分

再開 午後3時26分

議長は、衆議院から、平成二十年度一般会計補正予算(第2号)外2案について国会法第85条第1項の規定により、両院協議会を求められた旨報告した。

平成二十年度一般会計補正予算(第2号)外一件両院協議会の協議委員の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によることに決し、議長は、協議委員を指名した。

平成二十年度政府関係機関補正予算(機第2号)両院協議会の協議委員の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によることに決し、議長は、協議委員を指名した。

休憩 午後3時29分

再開するに至らなかった。

○平成21年1月28日(水)

開会 午前10時1分

日程第1 平成二十年度一般会計補正予算(第2号)外一件両院協議会参議院協議委員議長報告

日程第2 平成二十年度政府関係機関補正予算(機第2号)両院協議会参議院協議委員議長報告

以上両件は、協議委員議長北澤俊美君からそれぞれ両院協議会において成案を得なかった旨の報告があった。

休憩 午前10時11分

再開 午後3時1分

日程第3 国務大臣の演説に関する件

麻生内閣総理大臣は施政方針に関し、中曾根外務大臣は外交に関し、中川財務大臣は財政に関し、与謝野国務大臣は経済に関しそれぞれ演説をした。

国務大臣の演説に対する質疑は、延期することに決した。

散会 午後4時20分

○平成21年1月30日(金)

開会 午前10時1分

日程第1 国務大臣の演説に関する件(第2日)

輿石東君、尾辻秀久君は、それぞれ質疑をした。

残余の質疑は、延期することに決した。

散会 午前11時56分

○平成21年2月2日(月)

開会 午前10時1分

日程第1 国務大臣の演説に関する件(第3日)

白浜一良君、広中和歌子君は、それぞれ質疑をした。

休憩 午後0時5分

再開 午後1時16分

休憩前に引き続き、水落敏栄君、高嶋良充君、自見庄三郎君、市田忠義君、福島みずほ君、松下新平君は、それぞれ質疑をした。議長は、質疑が終了したことを告げた。

裁判官訴追委員予備員辞任の件

本件は、風間昶君の辞任を許可することに決した。

裁判官訴追委員予備員等各種委員の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によること及び裁判官訴追委員予備員、皇室経済会議予備議員の職務を行う順序は議長に一任することに決し、議長は、裁判官訴追委員予備員に松浦大悟君、皇室経済会議予備議員に津田弥太郎君、検察官適格審査会委員に足立信也君、同予備委員に白眞勲君(足立信也君の予備委員)、国土審議会委員に長浜博行君を指名した。また、裁判官訴追委員予備員の職務を行う順序は、松浦大悟君を第4順位とし、第4順位の松あきら君を第5順位とし、皇室経済会議予備議員の職務を行う順序は、津田弥太郎君を第1順位とした。

散会 午後3時54分

○平成21年2月9日(月)

開会 午後1時1分

日程第1 平成二十年度における財政運営のための財政投融资特別会計からの

繰入れの特例に関する法律案(趣旨説明)

本件は、中川財務大臣から趣旨説明があった後、大塚耕平君が質疑をした。

散会 午後1時43分

○平成21年2月13日(金)

開会 午前10時1分

日程第1 平成二十年度における地方道路整備臨時交付金の総額の限度額の特例に関する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成220、反対7にて可決された。

日程第2 地方交付税法及び特別会計に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成221、反対7にて可決された。

散会 午前10時6分

○平成21年2月23日(月)

開会 午後1時1分

日程第1 国家公務員等の任命に関する件

本件は、押しボタン式投票をもって採決の結果、

人事官に千野境子君を任命することに賛成99、反対128にて同意しないことに決し、総合科学技術会議議員に青木玲子君、公正取引委員会委員に濱田道代君、預金保険機構監事に飯田小夜子君、日本放送協会経営委員会委員に勝又英子君、安田喜憲君、中央社会保険医療協議会委員に遠藤久夫君、白石小百合君、運輸審議会委員に保田眞紀子君を任命することに賛成228、反対0にて全会一致をもって同意することに決し、再就職等監視委員会委員長に奥田志郎君、同委員に石井妙子君、久保田泰雄君、久保庭啓一郎君、森田朗君、中央社会保険医療協議会委員に前田雅英君

を任命することに賛成100、反対128にて同意しないことに決し、

日本放送協会経営委員会委員に石島辰太郎君を任命することに賛成220、反対7にて同意することに決した。

散会 午後1時6分

○平成21年3月4日(水)

開会 午前10時1分

日程第1 平成二十年度における財政運営のための財政投融資特別会計からの繰入れの特例に関する法律案(内閣提出、衆議院送付)

日程第2 銀行等の株式等の保有の制限等に関する法律の一部を改正する法律案(衆議院提出)

日程第3 平成二十年度における財政運営のための財政投融資特別会計からの繰入れの特例及び同年度における生活・経済緊急対策の実施についての制限に関する法律案(直嶋正行君外12名発議)

以上3案は、財政金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、日程第1に対する討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第1は賛成107、反対133にて否決、日程第2は賛成220、反対14にて可決、日程第3は賛成133、反対107にて可決された。

休憩 午前10時22分

再開するに至らなかった。

○平成21年3月18日(水)

開会 午前10時2分

日程第1 第三十一回オリンピック競技大会及び第十五回パラリンピック競技大会東京招致に関する決議案(田名部匡省君外7名発議)(委員会審査省略要求事件)

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略して議題とすることに決し、田名部匡省君から趣旨説明があった後、可決された。塩谷文部科学大臣は、本決議について所信を述べた。

財政運営に必要な財源の確保を図るための公債の発行及び財政投融資特別会計からの繰入

れの特例に関する法律案及び所得税法等の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、与謝野財務大臣から趣旨説明があった後、尾立源幸君、西田実仁君がそれぞれ質疑をした。

国務大臣の報告に関する件（平成二十一年度地方財政計画について）

地方税法等の一部を改正する法律案及び地方交付税法等の一部を改正する法律案（趣旨説明）

以上両件は、日程に追加し、鳩山総務大臣から報告及び趣旨説明があった後、加藤敏幸君、河合常則君がそれぞれ質疑をした。

散会 午後0時13分

○平成21年3月25日(水)

開会 午前10時1分

日程第1 国家公務員等の任命に関する件

本件は、押しボタン式投票をもって採決の結果、

人事官に篠塚英子君を任命することに賛成231、反対0にて全会一致をもって同意することに決し、

検査官に重松博之君を任命することに賛成230、反対0にて全会一致をもって同意することに決し、

原子力安全委員会委員に久住静代君、小山田修君、久木田豊君を任命することに賛成216、反対14にて同意することに決し、

衆議院議員選挙区画定審議会委員に村松岐夫君、稲葉馨君、大石眞君、小田原満知子君、早川正徳君、眞柄秀子君、

国地方係争処理委員会委員に磯部力君、長谷部恭男君、岩崎美紀子君、大橋洋一君、

公害健康被害補償不服審査会委員に小幡雅男君を任命することに賛成231、反対0にて全会一致をもって同意することに決し、

衆議院議員選挙区画定審議会委員に吉田弘正君、

宇宙開発委員会委員に池上徹彦君を任命することに賛成224、反対8にて同意することに決し、

国地方係争処理委員会委員に篠崎由紀子君を任命することに賛成226、反対6にて同意することに決した。

散会 午前10時8分

○平成21年3月27日(金)

開会 午後1時1分

日程第1 平成二十一年度一般会計予算

日程第2 平成二十一年度特別会計予算

日程第3 平成二十一年度政府関係機関予算

以上3案は、予算委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があって、討論の後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成105、反対133にて否決された。

雇用保険法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、日程に追加し、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成236、反対0にて全会一致をもって可決された。

財政運営に必要な財源の確保を図るための公債の発行及び財政投融资特別会計からの繰入れの特例に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

所得税法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、日程に追加し、財政金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成105、反対133にて否決された。

地方税法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

地方交付税法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、日程に追加し、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成105、反対133にて否決された。

休憩 午後1時55分

再開 午後3時36分

議長は、衆議院から、平成二十一年度一般会計予算外2案について国会法第85条第1項の規定により、両院協議会を求められた旨報告した。

平成二十一年度一般会計予算外二件両院協議会の協議委員の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の名指によることに決し、議長は、協議委員を指名した。

休憩 午後3時38分

再開 午後5時26分

平成二十一年度一般会計予算外二件両院協議会参議院協議委員議長報告

本件は、協議委員議長北澤俊美君から両院協議会において成案を得なかった旨の報告があった。

休憩 午後5時30分

再開するに至らなかった。

○平成21年3月31日(火)

開会 午前10時1分

裁判官訴追委員辞任の件

本件は、林芳正君の辞任を許可することに決した。

裁判官訴追委員等各種委員の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の名指によること及び皇室経済会議予備議員の職務を行う順序は議長に一任することに決し、議長は、裁判官訴追委員に岸宏一君、皇室経済会議予備議員に谷川秀善君(第2順位)を指名した。

北朝鮮による飛翔体発射に対して自制を求める決議案(西岡武夫君外7名発議)(委員会審査省略要求事件)

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決し、西岡武夫君から趣旨説明があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成235、反対0にて全会一致をもって可決された。

麻生内閣総理大臣は、本決議について所信を述べた。

日程第1 在外公館の名称及び位置並びに在外公館に勤務する外務公務員の給与に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成229、反対7にて可決された。

日程第2 成田国際空港周辺整備のための国の財政上の特別措置に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

日程第3 放送法第三十七条第二項の規定に基づき、承認を求めるの件(衆議院送付)

以上両件は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第2は賛成235、反対0にて全会一致をもって可決、日程第3は賛成232、反対0にて全会一致をもって承認することに決した。

日程第4 関税定率法等の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

日程第5 国際通貨基金及び国際復興開発銀行への加盟に伴う措置に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

以上両案は、財政金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第4は賛成228、反対7にて可決、日程第5は賛成227、反対8にて可決された。

日程第6 裁判所職員定員法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成234、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第7 奄美群島振興開発特別措置法及び小笠原諸島振興開発特別措置法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成234、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第8 戦没者等の遺族に対する特別弔慰金支給法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成233、

反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第9 独立行政法人に係る改革を推進するための文部科学省関係法律の整備等に関する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、文教科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成219、反対14にて可決された。

国会職員の育児休業等に関する法律の一部を改正する法律案(衆議院提出)

本案は、日程に追加し、議院運営委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成233、反対1にて可決された。

参議院事務局職員定員規程の一部改正に関する件

本件は、議長発議に係る参議院事務局職員定員規程の一部を改正する規程案を可決した。

散会 午前10時37分

○平成21年4月8日(水)

開会 午前10時1分

北朝鮮によるミサイル発射に抗議する決議案(西岡武夫君外7名発議)(委員会審査省略要求事件)

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決し、西岡武夫君から趣旨説明があった後、可決された。

麻生内閣総理大臣は、本決議について所信を述べた。

道路整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律等の一部を改正する法律案(趣旨説明)

本件は、日程に追加し、金子国土交通大臣から趣旨説明があった後、平山幸司君が質疑をした。

日程第1 農業協同組合法等の一部を改正する法律案(第170回国会郡司彰君外4名発議)

日程第2 特定農産加工業経営改善臨時措置法の一部を改正する法律案(内閣提出)

以上両案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第1は賛成131、反対100にて可決、日程第2は賛成232、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第3 道路交通法の一部を改正する法律案(内閣提出)

本案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成232、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午前10時58分

○平成21年4月10日(金)

開会 午前10時1分

我が国における産業活動の革新等を図るための産業活力再生特別措置法等の一部を改正する法律案(趣旨説明)

本件は、日程に追加し、二階経済産業大臣から趣旨説明があった後、津田弥太郎君が質疑をした。

日程第1 不正競争防止法の一部を改正する法律案(内閣提出)

日程第2 外国為替及び外国貿易法の一部を改正する法律案(内閣提出)

以上両案は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成231、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第3 原子力損害の賠償に関する法律及び原子力損害賠償補償契約に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、文教科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成231、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午前10時43分

○平成21年4月15日(水)

開会 午前10時1分

第三海兵機動展開部隊の要員及びその家族の沖縄からグアムへの移転の実施に関する日本国政府とアメリカ合衆国政府との間の協定の

締結について承認を求めるの件（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、中曽根外務大臣から趣旨説明があった後、谷岡郁子君、島尻安伊子君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 あん摩マツサーズ指圧師、はり師、きゆう師等に関する法律等の一部を改正する法律案（衆議院提出）

本案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成233、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午前10時49分

○平成21年4月17日（金）

開会 午前10時1分

日程第1 外国等に対する我が国の民事裁判権に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、法務委員会理事から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成226、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第2 米穀の新用途への利用の促進に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第3 米穀等の取引等に係る情報の記録及び産地情報の伝達に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第4 主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上3案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成226、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第5 電波法及び放送法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成219、反対8にて可決された。

日程第6 土壌汚染対策法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、環境委員長から委員会審査の経過

及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成227、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午前10時15分

○平成21年4月22日（水）

開会 午前10時1分

特別委員会設置の件

本件は、議長発議により、消費者の利益の擁護及び増進等に関する総合的な対策を樹立するため委員25名から成る消費者問題に関する特別委員会を設置することに全会一致をもって決し、議長は、特別委員を指名した。

消費者庁設置法案、消費者庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律案及び消費者安全法案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、野田国務大臣から趣旨説明があった後、徳永久志君、岩城光英君、山本香苗君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 道路整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成219、反対9にて可決された。

日程第2 我が国における産業活動の革新等を図るための産業活力再生特別措置法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成215、反対14にて可決された。

日程第3 農林物資の規格化及び品質表示の適正化に関する法律の一部を改正する法律案（衆議院提出）

本案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成229、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午前11時18分

○平成21年4月24日(金)

開会 午前10時1分

日程第1 国公立の高等学校における教育の実質的無償化の推進及び私立の高等学校等における教育に係る負担の軽減のための高等学校等就学支援金の支給等に関する法律案（鈴木寛君外6名発議）

本案は、文教科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成132、反対103にて可決された。

日程第2 刑事訴訟法の一部を改正する法律案（松野信夫君外5名発議）

本案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成133、反対102にて可決された。

日程第3 租税特別措置の整理及び合理化を推進するための適用実態調査及び正当性の検証等に関する法律案（峰崎直樹君外5名発議）

本案は、財政金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成133、反対103にて可決された。

日程第4 漁業災害補償法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成236、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第5 構造改革特別区域法及び競争の導入による公共サービスの改革に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成216、反対19にて可決された。

日程第6 社会保険の保険料等に係る延滞金を軽減するための厚生年金保険法等の一部を改正する法律案（衆議院提出）

日程第7 厚生年金保険の保険給付及び国民年金の給付の支払の遅延に係る加算金の支給に関する法律案（衆議院提出）

以上両案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成234、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第8 消防法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成235、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午前10時23分

○平成21年4月27日(月)

開会 午後1時31分

日程第1 国務大臣の演説に関する件

与謝野財務大臣は、財政について演説をした。

国務大臣の演説に対する質疑は、延期することに決した。

国民年金法等の一部を改正する法律等の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、舛添厚生労働大臣から趣旨説明があった後、中村哲治君、西島英利君がそれぞれ質疑をした。

散会 午後2時32分

○平成21年4月28日(火)

開会 午後4時1分

日程第1 国務大臣の演説に関する件（第2日）

直嶋正行君、吉村剛太郎君、浜四津敏子君は、それぞれ質疑をした。

議長は、質疑が終了したことを告げた。

散会 午後5時27分

○平成21年5月13日(水)

開会 午前10時1分

私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律の一部を改正する法律案（閣法第36号）（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、河村国務大臣から趣旨説明があった後、轟木利治君が質疑を

した。

日程第1 第三海兵機動展開部隊の要員及びその家族の沖縄からグアムへの移転の実施に関する日本国政府とアメリカ合衆国政府との間の協定の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

本件は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成105、反対133にて承認しないことに決した。

日程第2 化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成238、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第3 公共サービス基本法案（衆議院提出）

本案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成238、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第4 高齢者の居住の安定確保に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成238、反対0にて全会一致をもって可決された。

休憩 午前10時42分

再開 午後1時36分

議長は、衆議院から、第三海兵機動展開部隊の要員及びその家族の沖縄からグアムへの移転の実施に関する日本国政府とアメリカ合衆国政府との間の協定の締結について承認を求めるの件について国会法第85条第1項の規定により、両院協議会を求められた旨報告した。
第三海兵機動展開部隊の要員及びその家族の沖縄からグアムへの移転の実施に関する日本国政府とアメリカ合衆国政府との間の協定の締結について承認を求めるの件両院協議会の協議委員の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によることに決し、議長は、協議委員を指名した。

休憩 午後1時38分

再開 午後3時41分

第三海兵機動展開部隊の要員及びその家族の沖縄からグアムへの移転の実施に関する日本国政府とアメリカ合衆国政府との間の協定の締結について承認を求めるの件両院協議会参議院協議委員議長報告

本件は、協議委員議長浅尾慶一郎君から両院協議会において成案を得なかつた旨の報告があった。

散会 午後3時46分

○平成21年5月27日(水)

開会 午前10時1分

裁判官弾劾裁判所裁判員辞任の件

本件は、浅野勝人君の辞任を許可することに決した。

裁判官弾劾裁判所裁判員の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によることに決し、議長は、若林正俊君を指名した。

北朝鮮核実験実施に対する抗議決議案（西岡武夫君外7名発議）（委員会審査省略要求事件）

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決し、西岡武夫君から趣旨説明があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成234、反対0にて全会一致をもって可決された。

麻生内閣総理大臣は、本決議について所信を述べた。

海賊行為の処罰及び海賊行為への対処に関する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、金子国務大臣から趣旨説明があった後、風間直樹君、木村仁君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 特定先端大型研究施設の共用の促進に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、文教科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタ

ン式投票をもって採決の結果、賛成235、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第2 都市再生特別措置法及び都市開発資金の貸付けに関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成235、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第3 防衛省設置法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成220、反対14にて可決された。

日程第4 自然公園法及び自然環境保全法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、環境委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成235、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午前11時13分

○平成21年5月29日（金）

開会 午後1時3分

平成二十一年度一般会計補正予算（第1号）

平成二十一年度特別会計補正予算（特第1号）

平成二十一年度政府関係機関補正予算（機第1号）

以上3案は、日程に追加し、予算委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成105、反対132にて否決された。

日程第1 消費者庁設置法案（第170回国会内閣提出、第171回国会衆議院送付）

日程第2 消費者庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律案（第170回国会内閣提出、第171回国会衆議院送付）

日程第3 消費者安全法案（第170回国会内閣提出、第171回国会衆議院送付）

以上3案は、消費者問題に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成234、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第4 一般職の職員の給与に関する法律等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成222、反対12にて可決された。

国会議員の歳費、旅費及び手当等に関する法律の一部を改正する法律案（衆議院提出）

国会議員の秘書の給与等に関する法律の一部を改正する法律案（衆議院提出）

以上両案は、日程に追加し、議院運営委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、第1の議案は賛成234、反対0にて全会一致をもって可決、第2の議案は賛成220、反対12にて可決された。

国民生活・経済に関する調査の中間報告

本件は、中間報告を聴取することに決し、国民生活・経済に関する調査会長から報告があつた。

休憩 午後2時10分

再開 午後3時6分

議長は、衆議院から、平成二十一年度一般会計補正予算（第1号）外2案について国会法第85条第1項の規定により、両院協議会を求められた旨報告した。

平成二十一年度一般会計補正予算（第1号）外二件両院協議会の協議委員の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によることに決し、議長は、協議委員を指名した。

休憩 午後3時8分

再開 午後5時16分

平成二十一年度一般会計補正予算（第1号）外二件両院協議会参議院協議委員長報告

本件は、協議委員長議長峰崎直樹君から両院協議会において成案を得なかつた旨の報告があつた。

散会 午後5時21分

○平成21年6月3日(水)

開会 午前10時1分

日程第1 厚生年金保険の保険給付及び保険料の納付の特例等に関する法律の一部を改正する法律案（津田弥太郎君外8名発議）

本案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成130、反対102にて可決された。

日程第2 私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成220、反対14にて可決された。

散会 午前10時9分

○平成21年6月5日(金)

開会 午前10時1分

国家公務員等の任命に関する件

本件は、押しボタン式投票をもって採決の結果、

食品安全委員会委員に吉川泰弘君を任命することに賛成100、反対125にて同意しないことに決し、

食品安全委員会委員に小泉直子君、預金保険機構理事に田邊昌徳君を任命することに賛成221、反対7にて同意することに決し、

食品安全委員会委員に長尾拓君、廣瀬雅雄君、野村一正君、畑江敬子君、村田容常君、情報公開・個人情報保護審査会委員に中村晶子君、

預金保険機構理事に波多野睦夫君、労働保険審査会委員に伊藤博元君、中央社会保険医療協議会委員に小林麻理君、森田朗君、

運輸審議会委員に松田英三君を任命することに賛成228、反対0にて全会一致をもって同意することに決し、

預金保険機構理事に井上美昭君を任命することに賛成224、反対5にて同意すること

に決した。

農地法等の一部を改正する法律案(趣旨説明)

本件は、日程に追加し、石破農林水産大臣から趣旨説明があった後、主演了君が質疑をした。

日程第1 バイオマス活用推進基本法案（衆議院提出）

本案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成227、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午前10時40分

○平成21年6月10日(水)

開会 午前10時1分

日程第1 クラスタ弾に関する条約の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

日程第2 国及びその財産の裁判権からの免除に関する国際連合条約の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

日程第3 強制失踪^{そう}からのすべての者の保護に関する国際条約の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

以上3件は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成232、反対0にて全会一致をもって承認することに決した。

日程第4 学校教育の環境の整備の推進による教育の振興に関する法律案（鈴木寛君外6名発議）

日程第5 教育職員の資質及び能力の向上のための教育職員免許の改革に関する法律案（鈴木寛君外6名発議）

日程第6 学校教育の水準の維持向上のための義務教育諸学校の教育職員の人材確保に関する特別措置法及び簡素で効率的な政府を実現するための行政改革の推進に関する法律の一部を改正する法律案（鈴木寛君外6名発議）

以上3案は、文教科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押し

ボタン式投票をもって採決の結果、日程第4及び第6は賛成132、反対99にて可決、日程第5は賛成125、反対106にて可決された。

散会 午前10時11分

○平成21年6月12日(金)

開会 午前10時1分

特定地域における一般乗用旅客自動車運送事業の適正化及び活性化に関する特別措置法案(趣旨説明)

本件は、日程に追加し、金子国土交通大臣から趣旨説明があった後、植松恵美子君が質疑をした。

日程第1 中小企業者及び中堅事業者等に対する資金供給の円滑化を図るための株式会社商工組合中央金庫法等の一部を改正する法律案(衆議院提出)

本案は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成212、反対12にて可決された。

日程第2 著作権法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、文教科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成224、反対0にて全会一致をもって可決された。

少子高齢化・共生社会に関する調査の中間報告

本件は、中間報告を聴取することに決し、少子高齢化・共生社会に関する調査会長から報告があった。

散会 午前10時48分

○平成21年6月17日(水)

開会 午前10時1分

議員辞職の件

本件は、坂本由紀子君の辞職を許可することに決した。

核兵器廃絶に向けた取り組みの強化を求める決議案(西岡武夫君外8名発議)(委員会審査省略要求事件)

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに

決し、西岡武夫君から趣旨説明があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成228、反対0にて全会一致をもって可決された。

麻生内閣総理大臣は、本決議について所信を述べた。

日程第1 金融商品取引法等の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

日程第2 資金決済に関する法律案(内閣提出、衆議院送付)

以上両案は、財政金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第1は賛成214、反対14にて可決、日程第2は賛成228、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第3 農地法等の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成209、反対19にて可決された。

散会 午前10時20分

○平成21年6月19日(金)

開会 午前10時1分

日程第1 株式会社地域力再生機構法案(第169回国会内閣提出、第171回国会衆議院送付)

本案は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成218、反対8にて可決された。

日程第2 独立行政法人日本学術振興会法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、文教科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成215、反対14にて可決された。

日程第3 海賊行為の処罰及び海賊行為への対処に関する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があって、討論の後、

本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成99、反対131にて否決された。

日程第4 租税特別措置法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、財政金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成99、反対131にて否決された。

日程第5 国民年金法等の一部を改正する法律等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成98、反対131にて否決された。

日程第6 特定地域における一般乗用旅客自動車運送事業の適正化及び活性化に関する特別措置法案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成227、反対0にて全会一致をもって可決された。

休憩 午前11時45分

再開するに至らなかった。

○平成21年6月24日（水）

開会 午前10時1分

元議員植木光教君逝去につき哀悼の件

本件は、議長発議により院議をもって弔詞をささげることに決し、議長は弔詞を朗読した。

日程第1 経済上の連携に関する日本国とベトナム社会主義共和国との間の協定の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

日程第2 日本国とスイス連邦との間の自由な貿易及び経済上の連携に関する協定の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

日程第3 航空業務に関する日本国とサウジアラビア王国との間の協定の締結

について承認を求めるの件（第170回国会内閣提出、第171回国会衆議院送付）

以上3件は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第1及び第2は賛成214、反対7にて承認することに決し、日程第3は賛成222、反対0にて全会一致をもって承認することに決した。

日程第4 平成十九年度一般会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（その1）（第169回国会内閣提出、第171回国会衆議院送付）

日程第5 平成十九年度特別会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（その1）（第169回国会内閣提出、第171回国会衆議院送付）

日程第6 平成十九年度特別会計予算総則第七条第一項の規定による経費増額総調書及び各省各庁所管経費増額調書（その1）（第169回国会内閣提出、第171回国会衆議院送付）

日程第7 平成十九年度特別会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（その2）（第169回国会内閣提出、第171回国会衆議院送付）

日程第8 平成十九年度特別会計予算総則第七条第一項の規定による経費増額総調書及び各省各庁所管経費増額調書（その2）（第169回国会内閣提出、第171回国会衆議院送付）

以上5件は、決算委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第4及び第6は賛成91、反対130にて承諾しないことに決し、日程第5、第7及び第8は賛成106、反対116にて承諾しないことに決した。

日程第9 育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律及び雇用保険法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成219、反対0にて全会一致をもって可決された。

**日程第10 公文書等の管理に関する法律案
(内閣提出、衆議院送付)**

本案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成222、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午前10時23分

○平成21年6月26日(金)

開会 午前10時1分

臓器の移植に関する法律の一部を改正する法律案及び子どもに係る脳死及び臓器の移植に関する検討等その他適正な移植医療の確保のための検討及び検証等に関する法律案(趣旨説明)

本件は、日程に追加し、衆議院議員富岡勉君、本院議員川田龍平君から順次趣旨説明があった。

日程第1 児童扶養手当法の一部を改正する法律案(島田智哉子君外8名発議)

日程第2 生活保護法の一部を改正する法律案(中村哲治君外8名発議)

以上両案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成130、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第3 港則法及び海上交通安全法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成228、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第4 株式会社日本政策投資銀行法の一部を改正する法律案(衆議院提出)

日程第5 銀行等の株式等の保有の制限等に関する法律の一部を改正する法律案(衆議院提出)

日程第6 法人税法の一部を改正する法律案(尾立源幸君外5名発議)

日程第7 租税特別措置法の一部を改正する法律案(尾立源幸君外5名発議)

以上4案は、財政金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第4及び第5は賛成216、反対12にて可決、日程第6及び第7は賛成130、反対98にて修正議決された。

日程第8 日本放送協会平成十九年度財産目録、貸借対照表及び損益計算書並びにこれに関する説明書

本件は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成227、反対0にて全会一致をもって委員長報告のとおり是認することに決した。

散会 午前10時42分

○平成21年7月1日(水)

開会 午前10時1分

日程第1 平成十九年度一般会計歳入歳出決算、平成十九年度特別会計歳入歳出決算、平成十九年度国税収納金整理資金受払計算書、平成十九年度政府関係機関決算書

日程第2 平成十九年度国有財産増減及び現在額総計算書

日程第3 平成十九年度国有財産無償貸付状況総計算書

以上3件は、決算委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第1はまず賛成97、反対131にて是認しないことに決し、次いで賛成131、反対97にて委員長報告のとおり内閣に対し警告することに決し、日程第2は賛成97、反対131にて是認しないことに決し、日程第3は賛成112、反対115にて是認しないことに決した。

麻生内閣総理大臣は、本内閣に対する警告について所信を述べた。

日程第4 特定船舶の入港の禁止に関する特別措置法第五条第一項の規定に基づき、特定船舶の入港禁止の実施につき承認を求めるの件(衆議院

送付)

本件は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成227、反対0にて全会一致をもって承認することに決した。

日程第5 保健師助産師看護師法及び看護師等の人材確保の促進に関する法律の一部を改正する法律案（厚生労働委員長提出）

本案は、厚生労働委員長から趣旨説明があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成226、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第6 エネルギー供給事業者による非化石エネルギー源の利用及び化石エネルギー原料の有効な利用の促進に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第7 石油代替エネルギーの開発及び導入の促進に関する法律等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成213、反対14にて可決された。

日程第8 青少年総合対策推進法案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成219、反対5にて可決された。

散会 午前10時51分

○平成21年7月3日(金)

開会 午前10時1分

日程第1 刑事に関する共助に関する日本国と中華人民共和国香港特別行政区との間の協定の締結について承認を求めるの件（第170回国会内閣提出、第171回国会衆議院送付）

日程第2 領事関係に関する日本国と中華人民共和国との間の協定の締結について承認を求めるの件（衆議院送

付)

日程第3 国際通貨基金における投票権及び参加を強化するための国際通貨基金協定の改正及び国際通貨基金の投資権限を拡大するための国際通貨基金協定の改正の受諾について承認を求めるの件（衆議院送付）

日程第4 国際復興開発銀行協定の改正の受諾について承認を求めるの件（衆議院送付）

以上4件は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第1及び第2は賛成217、反対0にて全会一致をもって承認することに決し、日程第3及び第4は賛成209、反対8にて承認することに決した。

日程第5 沖縄科学技術大学院大学学園法案（内閣提出、衆議院送付）

日程第6 北方領土問題等の解決の促進のための特別措置に関する法律の一部を改正する法律案（衆議院提出）

以上両案は、沖縄及び北方問題に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成217、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第7 商品取引所法及び商品投資に係る事業の規制に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成210、反対8にて可決された。

国立国会図書館法の一部を改正する法律案（衆議院提出）

本案は、日程に追加し、議院運営委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成218、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午前10時18分

○平成21年7月8日(水)

開会 午前10時1分

日程第1 投資の自由化、促進及び保護に関する日本国とウズベキスタン共和国との間の協定の締結について承認を求めるの件(第170回国会内閣提出、第171回国会衆議院送付)

日程第2 投資の促進、保護及び自由化に関する日本国とペルー共和国との間の協定の締結について承認を求めるの件(衆議院送付)

日程第3 社会保障に関する日本国とスペインとの間の協定の締結について承認を求めるの件(衆議院送付)

日程第4 社会保障に関する日本国とイタリア共和国との間の協定の締結について承認を求めるの件(衆議院送付)

以上4件は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成223、反対0にて全会一致をもって承認することに決した。

日程第5 商店街の活性化のための地域住民の需要に応じた事業活動の促進に関する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成224、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第6 水俣病被害者の救済及び水俣病問題の解決に関する特別措置法案(衆議院提出)

日程第7 美しく豊かな自然を保護するための海岸における良好な景観及び環境の保全に係る海岸漂着物等の処理等の推進に関する法律案(衆議院提出)

以上両案は、環境委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第6は賛成205、反対15にて可決、日程第7は賛成223、反対0にて全会一致をもって可決

された。

日程第8 出入国管理及び難民認定法及び日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法の一部を改正する等の法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成207、反対14にて可決された。

日程第9 住民基本台帳法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成208、反対14にて可決された。

散会 午前10時22分

○平成21年7月10日(金)

開会 午前10時2分

日程第1 所得に対する租税に関する二重課税の回避及び脱税の防止のための日本国とブルネイ・ダルサラーム国との間の協定の締結について承認を求めるの件(衆議院送付)

日程第2 所得に対する租税に関する二重課税の回避及び脱税の防止のための日本国とカザフスタン共和国との間の条約の締結について承認を求めるの件(衆議院送付)

以上両件は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成215、反対7にて承認することに決した。

日程第3 クラスタ一弾等の製造の禁止及び所持の規制等に関する法律案(内閣提出、衆議院送付)

日程第4 経済連携協定に基づく特定原産地証明書が発給等に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

以上両案は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成

222、反対0にて全会一致をもって可決された。

厚生労働委員会において審査中の臓器の移植に関する法律の一部を改正する法律案及び子どもに係る脳死及び臓器の移植に関する検討等その他適正な移植医療の確保のための検討及び検証等に関する法律案について、速やかに厚生労働委員長の間接報告を求めることの動議（小川勝也君外2名提出）

本動議は、日程に追加し、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成207、反対13にて可決された。

臓器の移植に関する法律の一部を改正する法律案及び子どもに係る脳死及び臓器の移植に関する検討等その他適正な移植医療の確保のための検討及び検証等に関する法律案の中間報告

本件は、厚生労働委員長から委員会の審査について中間報告があった。

中間報告があった臓器の移植に関する法律の一部を改正する法律案及び子どもに係る脳死及び臓器の移植に関する検討等その他適正な移植医療の確保のための検討及び検証等に関する法律案は、議院の会議において直ちに審議することの動議（小川勝也君外2名提出）

本動議は、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成188、反対23にて可決された。

臓器の移植に関する法律の一部を改正する法律案（衆議院提出）

子どもに係る脳死及び臓器の移植に関する検討等その他適正な移植医療の確保のための検討及び検証等に関する法律案（千葉景子君外8名発議）

以上両案を議題とし、南野知恵子君から第1の議案に対する同君提出の修正案の趣旨説明があつて、第2の議案につき国会法第57条の3の規定により舛添厚生労働大臣から内閣の意見を聴取した後、討論があつた。残余の議事は、延期することに決した。

散会 午前11時25分

○平成21年7月13日(月)

開会 午後1時1分

日程第1 臓器の移植に関する法律の一部を改正する法律案（衆議院提出）（前

会の続）

日程第2 子どもに係る脳死及び臓器の移植に関する検討等その他適正な移植医療の確保のための検討及び検証等に関する法律案（千葉景子君外8名発議）（前会の続）

以上両案は、前会に引き続き議題とし、討論終局の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第1に対する南野知恵子君提出の修正案を賛成72、反対135にて否決、次いで原案は賛成138、反対82にて可決された。

議長は、日程第1の議決の結果、日程第2は議決を要しないものとなった旨を告げた。

休憩 午後1時5分

再開するに至らなかった。

○平成21年7月14日(火)

開会 午後3時31分

日程第1 内閣総理大臣麻生太郎君問責決議案（興石東君外20名発議）（委員会審査省略要求事件）

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略して議題とすることに決し、興石東君から趣旨説明があつて、討論の後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成132、反対106にて可決された。

散会 午後4時22分